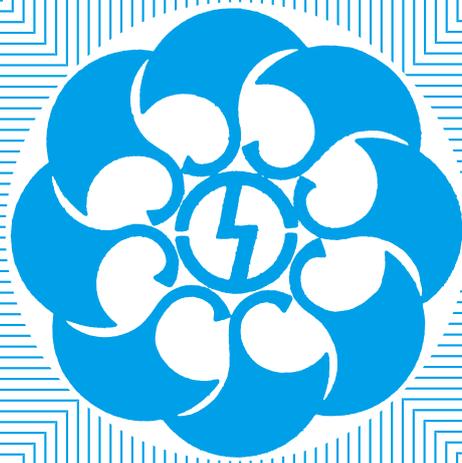


会 報



一般社団法人
神奈川県空調衛生工業会

第143号

〔晩秋の長屋門公園（瀬谷区）〕

長屋門公園では、つるし雛などの教室や寄席など様々な行事が行われ、12月初旬には紅葉のライトアップが楽しめます



写真提供：横浜市住宅供給公社 理事長 二宮 智美 氏

横浜港客船フォトコンテストでの特選をはじめ、港区観光フォトコンテスト、DanceDanceDance@YOKOHAMA フォトコンテストなど多数受賞されています。

目 次

令和4年度 会員交流会	1
(一社)日本空調衛生工事業協会第27回全国会議	3
令和4年度 第1回研修会 (オンライン) 開催	研修委員会 3
関東地方整備局による「令和4年度 入札・契約制度説明会」開催	4
横浜市との協定に基づく即時出動説明会	安全委員会 4
横浜市建築局主催による震災時即時出動訓練	安全委員会 5
令和4年度意見交換会実施報告	6
定例理事会議事報告 (令和4年7月・9月・10月・11月)	7
横浜市優良工事表彰	7
藤沢工科高等学校との連携事業	8
会員に関わるお知らせ	11
親睦会報告	11
編集後記	12
今後の行事予定	

令和4年度 会員交流会



築地副会長 開会挨拶

当工業会主催の「令和4年度 会員交流会」を11月11日(金)午後3時から、ロイヤルホールヨコハマ2階「ヴェルサイユ」で開催しました。

例年5月の総会に合わせ開催しております懇親会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から3年間開催を見合わせておりましたが、慎重に交流会の開催時期を検討してまいり、この度、正会員、賛助会員など約130名のご出席をいただき開催しました。

まず、挨拶に立った有井会長は、コロナ禍の収束が見えない中において、原材料やエネルギー価格が高騰、円安も相まって物価が高騰し、さらに長期間にわたり設備機器納入の不安定な状況が続いたことに触れ、正会員の労苦を労うとともに、賛助会員への感謝の言葉を述べられました。

また、この交流会を2年10か月ぶりに開催することに至った経緯を、当工業会の行事に新型コロナウイルス流行の推移を重ね合わせて説明するとともに、今冬はコロナとインフルエンザの同時流行が警戒されるとして、今後も新型コロナウイルスの感染拡大防止へのご協力を改めてお願いし、挨拶の言葉を締めくくりました。



続いて、当会の顧問であります桐生秀昭 神奈川県議会議員、佐藤祐文横浜市議会議員等からご祝辞をいただきました。



桐生 秀昭
顧問 神奈川県議会議員



佐藤 祐文
顧問 横浜市議会議員



講演会講師 小林一美氏
 (一社)2027年国際園芸博覧会協会
 事務次長



次に、新しい試みとして講演を行いました。

演題は「2027年国際園芸博覧会について」で、講師として(一社)2027年国際園芸博覧会協会事務次長の小林一美氏をお招きしました。

講演の中で小林氏は、2027年に横浜で国際園芸博覧会を開催する意義を、国際園芸博覧会の歴史から紐解き、特に、博覧会を通してSDGs達成への貢献とその先の社会も見据えた日本モデルの提示にあるとし、博覧会のメインテーマ「幸せを創る明日の風景」の下、コンセプトを「環境共生社会への挑戦」「自然資本と技術の融合」「風景・警官の最適化」として計画を進めると述べられました。

また、こうしたコンセプトを来場者に見て、実感してもらうために、約100haの広大な敷地を最大限に生かし、多様な主体の参加を得て、本博覧会独自のコンペティションやシンボル展示、企業庭園、食の体験などを通して開催期間中に1,500万人の来場を見込んでいる、抱負を述べられました。

懇親会は、当会の川本理事・相談役が、2027年国際園芸博覧会への会員の皆様の支援をお願いするとともに、会場に参席されている皆様のご健勝を祝した乾杯の発声で始まり、盛会のうちに定刻に終了しました。



川本理事相談役 乾杯の挨拶



阿部副会長 閉会あいさつ

(一社)日本空調衛生工事業協会 第27回全国会議を北海道で開催

令和4年9月21日(水)北海道旭川市「アートホテル旭川」において、(一社)日本空調衛生工事業協会第27回全国会議が開催され、全国から約230人の会員等が参加し、当工業会からは、有井会長、阿部、築地副会長、川本理事・相談役、鈴木専務理事が出席しました。

今回は、「空調衛生工事業の独自性の確立」を基本テーマとして、はじめに、日空衛の藤澤会長から挨拶があり、「かつて経験したことのない資材価格の高騰や納期の遅れが発生していることから、契約変更が難しい民間工事でも適正な価格と工期の契約を実現できるよう各方面に働きかけたい」と述べ、また、「改正労働基準法の適用まで1年半を切った働き方改革を挙げ、より良い労働環境の実現に向け関係機関・団体とも連携した取り組みを進める」と語りました。

基調講演は、北海道科学大学工学部建築学科の魚住昌広教授が「2050年～ポスト成長時代の建築・都市」をテーマに、温室効果ガスの現状と課題を体系的に講演され、2050年を見据えた建築・都市づくりのイメージを提言しました。

続く事例報告では、(株)雪屋媚山商店代表取締役番頭の本間弘達氏から「雪国の未来を拓く利雪技術最前線!～見方を変えれば味方になる～」をテーマに、雪でPCサーバーを冷やす美唄ホワイトデータセンター構想など地域の資源を生かした事業展開の報告がありました。

最後に、特別講演として、旭山動物園の坂東元園長が「伝えるのは命 繋ぐのは命」をテーマに、旭山動物園が進めてきた行動展示の経緯や見やすい展示を実現するために不可欠な管工事技術についてお話をされました。



令和4年度「第1回研修会(オンライン)」開催 =働き方改革 現場運営力向上OJT～部下・後輩の育成～= 主催：研修委員会

10月19日(水)午後2時から働き方改革に関する研修会を開催し、72名の参加がありました。

冒頭のあいさつで、朝倉研修副委員長は「会員意識調査の結果では時間外労働の上限規程に対応できるとした会員は52.2%と約半分に止まっている。長時間労働を解消し、職場の生産性を向上させることが不可欠だ」と研修の意義を述べました。

講師は(株)日本コンサルタントグループ 建設産業研究所 副部長コンサルタントの菅原 政郎氏にお願いしました。

講演では、1. なぜ若手技術者の早期育成が必要なのかで、ワイングラス型の建設企業の年齢構成比から2030年には現場代理人が不足するとの指摘があり、2. 技術伝承の担い手である、40～50代の現場代理人を指導者へ変えるでは、社員の10年後のあるべき人材像(一人前)を見据え、個々人のスキルを具体的に「見える化」することの重要性が述べられ、3. 自発的に伝承を行っていく組織風土づくりの実践では、現場に求められるマネジメントとして、規律(会社側の論理)と自由(現場側の論理)のバランスをとった「自律支援型による“統制”」を構築することが提案され、OJTから現場の生産性向上を考える契機になりました。



研修会講師 菅原 政郎氏
(株)日本コンサルタントグループ
建設産業研究所 副部長コンサルタント

関東地方整備局による 『令和4年度 入札・契約制度説明会』

国土交通省関東地方整備局による「令和4年度入札契約制度・円滑施工確保対策説明会」が令和4年7月22日(金)午後2時から神奈川県電業会館 講堂において開催されました。

この説明会は、情報の共有化と円滑な事業運営の推進を図るため、毎年、当工業会と一般社団法人 神奈川県電業協会とが共同開催しているもので、今回は、当工業会から11名、電業協会から19名、合わせて30名が受講しました。

講演は、関東地方整備局営繕部の地土文信官庁施設管理官が「営繕工事における働き方改革の取組、営繕工事における円滑な施工確保に向けた取組」について、営繕部技術・評価課の大屋隆弘課長補佐が「競争参加資格申請書作成時の留意事項」について行われました。

また、説明会終了後に、出席された関東地方整備局職員と神奈川県空調衛生工業会、神奈川県電業協会の3者による意見交換会を開催し、現在の自治体・民間の発注状況や資材の納入遅延問題等について率直な話し合いが行われました。



「横浜市との協定に基づく即時出動説明会」開催 安全委員会

当工業会では、横浜市と平成9年11月10日に協定を締結し、地震発生時に公共建築物の点検および応急措置を行うこととしており、毎年1回訓練を実施し多くの会員の皆様に参加していただいております。一方、ここ3年については風水害の発生による訓練の中止やコロナ禍による訓練内容の縮小があり十分な訓練が実施できていないことから、今年度の出動訓練実施前に説明会を開催し、会員の皆様がより円滑な出動を行えるよう協定内容について改めて周知させていただきました。

日 時 令和4年9月7日 (水) 午後2時～

開催方法 Zoomによるオンライン形式

説明者 横浜市建築局公共建築部営繕企画課
担当係長 佐藤 智宏 氏

参加者 52名



横浜市建築局
佐藤 智宏 氏



Zoom 形式で参加の
小堀安全委員長

横浜市建築局主催による震災時即時出動訓練行われる 安全委員会



横浜市役所本庁舎における訓練

令和4年9月22日(木)に「横浜市公共建築物に係わる震災時の応急措置の協力に関する協定」に基づき、災害時の迅速な防災拠点の確保に向けた即時出動訓練が、横浜市と出動協定をしている建設6団体の横浜建設業協会、神奈川県建設業協会横浜支部、横浜市電設協会、神奈川県電業協会、神奈川県中小建設業協会横浜支部、当神奈川県空調衛生工業会の即時出動者会員が出動し、特に震災時の重要な拠点となり、中心的な役割を果たす市庁舎をはじめ区庁舎、消防署、病院等で実施されました。

横浜市指定の52施設のうち、今回は51施設が訓練の対象となり、当工業会から、即時出動会員、バックアップ会員47社が訓練に参加しました。

当日は、出動者及び施設管理者が一堂に会し、事前に用意した必要事項チェックシートをもとに、発災時の参集場所や施設に関する図面の保管場所、想定される被害への対応等の重要事項を確認しました。

訓練は、各出動者の協力のもと滞りなく終了しました。

今回の「横浜市震災時即時出動訓練」に参加し、ご協力をいただいた会員会社

◎即時出動会員およびバックアップ会員（47社.76名）

アクアテック(株)、(株)アクトエンジニアリング、(株)朝日工業社、アトム冷熱工業(株)、(株)MK設備設計、エルゴテック(株)、カナレイ(株)、川本工業(株)、共栄産業(株)、(株)京浜設備工業所、(株)ケイ・ワイ、(株)康栄社、興信工業(株)、(株)光電社、興和工業(株)、(株)小松工業、相模設備工業(株)、三機工業(株)、三建設備工業(株)、(株)城口研究所、神中工業(株)、新日本空調(株)、新菱冷熱工業(株)、須賀工業(株)、清進電設(株)、第一工業(株)、第一設備工業(株)、(株)ダイエイファシリティ、大成温調(株)、大成設備(株)、ダイダン(株)、高砂熱学工業(株)、(株)司工事、(株)テクノ菱和、東洋熱工業(株)、(株)西原衛生工業所、(株)日設、(株)ニッセツ、日宝工業(株)、日比谷総合設備(株)、(株)ヘルツ、(株)マクティム、三沢電機(株)、南設備工業(株)、(株)ヤマト、(株)ヨコレイ、菱和設備(株)

(敬省略)

令和4年度意見交換会実施報告

令和4年度に行政機関、議員団と11回の意見交換会を開催しましたので、その概要を報告します。

1 行政機関等

相手先	実施日	テーマ
横浜市建築局	6月3日	・横浜市機械設備工事施工マニュアルの改訂
横浜市財政局契約部	7月4日	・令和4年度入札・契約制度の見直し ・令和5・6年度有資格者名簿登録の変更点 ・令和5年度横浜市予算に対する要望 ・令和3年度会員意識調査結果報告
(公財) 横浜市建築保全公社	7月4日	・令和4年度事業計画 ・令和4年度発注方針・押印廃止 ・令和3年度工事満足度調査結果 ・令和5年度横浜市予算に対する要望 ・令和3年度会員意識調査結果報告
横浜市資源循環局	10月7日	・保土ヶ谷工場再整備事業
横浜市政策局	10月14日	・横浜PPPプラットフォームの設立

2 令和5年度 予算要望

要望先	相手先	実施日	主な要望事項
国	立憲民主党 神奈川県総支部連合会	9月8日	・分離発注の促進 ・業種区分の新設 ・長時間労働の解消
県	自民党神奈川県議会議員団	6月13日	・公共工事の予算確保・補助事業の分離発注 ・PFI事業の限定実施 ・インセンティブ発注の拡大
	公明党神奈川県議団	7月19日	・長時間労働の解消 ・工業高校の設備専門学科等の拡充 ・民間設計会社への一括発注の是正
横浜市	自民党横浜市支部連合会	6月10日	・発注時期の平準化 ・長時間労働の解消
	公明党横浜市議員団	6月13日	・「機械設備保守」への最低制限価格の設定 ・公共工事の予算確保
	立憲民主党・国民フォーラム 横浜市議員団	6月16日	・分離発注の拡大 ・インセンティブ発注の拡大

定例理事会議事報告 (7月・9月・10月・11月)

7月定例理事会（第588回対面及びオンライン理事会）

7月8日(金)午後4時30分からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 機械設備工事施工マニュアルの増刷について

9月定例理事会（第589回対面及びオンライン理事会）

9月9日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 令和4年度 会員懇親会について
2. 日空衛 第27回「全国会議」について

10月定例理事会（第590回対面及びオンライン理事会）

10月14日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 正会員の申し込みについて
2. 中間決算について
3. 「令和4年度 会員交流会」実施要領について

11月定例理事会（第591回理事会）

11月11日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 令和4年度 会員交流会の確認事項について
2. 令和5年 新年賀詞交換会について

令和4年度横浜市優良工事表彰

横浜市の令和4年度優良工事表彰表彰者が次のとおり発表されました。

この表彰は、横浜市が発注した工事を優秀な成績で施工した施工会社及び現場責任者の方々に対して、その業績を顕彰するために毎年行うものであり、施工会社表彰は今回で43回目、現場責任者表彰は16回目となります。

本年度の優良工事施工会社表彰には、設備部門が14社、建築部門6社、土木・造園部門が35社の合計55社が、また、現場責任者表彰には、設備部門が11名、建築部門が3名、土木・造園部門が35名の合計49名が選ばれました。

当工業会会員からは、優良工事施工会社表彰で次の3社が、また、優良工事現場責任者表彰で次の2名の方が表彰されました。

優良工事施工会社表彰 [設備部門]

相模設備工業株式会社 代表者 加藤 壽宏

株式会社ニッセツ 代表者 宮下 和利

三菱電機インダストリアルソリューションズ株式会社 代表者 土屋 敦彦

優良工事現場責任者表彰 [設備部門]

芝崎 裕巳 相模設備工業株式会社

武田 庄伍 川本工業株式会社

学校通信

— 総合技術科 住環境系 —

◆ 藤沢工科高等学校 ◆

住所 〒252-0803 藤沢市今田744

TEL 0466(43)3402

FAX 0466(43)4942

学校長 日置 賢司

令和4年度 藤沢工科高等学校 住環境系2年生 現場見学会

5月23日に行われました三機テクノセンター様での現場見学の概要をご報告いたします。新型コロナウイルス感染拡大の脅威が未だ予断を許さない状況の中、本校生徒を受け入れていただきました三機テクノセンター様、また、生徒の移動手段を手配していただきました神奈川県空調衛生工業会様には、この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

1 生徒の感想（三機テクノセンターの施設見学の感想）

今回の見学では、いつもの授業や実習で出てきた配管が繋がられ、実際に中を水が通っているのを確認することができました。また、配管の中の様子だけでなく、普通では見ることのできない貯水槽の中の様子を見ることができ、衛生設備全体の知識が増えたと思います。今回の体験を後期の2級管工事施工管理技士の資格取得の勉強や授業で活用していきたいと思います。
(2年生 男子)

生まれて初めてVRを体験しました。VRでは工事現場での作業を体験することができ、高層ビルの建設の様子を知ることができました。また、駅や体育館や病院などで使われている空調設備についても体験することができ、濡れないミストには驚きました。貴重な体験をさせていただきました。
(2年生 男子)

体験の中で、実際にあった事故の様子が模型になっていて、事故を身近に感じることができました。また、工具や器具も本物が展示されており、工事現場の中で気をつけないといけないことを知ることができました。特に、脚立の乗り方など、普段目にはしているようなものでも使い方が決められていて、違った使い方をすると事故や怪我につながるということに驚きました。普段の授業でも器具を決められた使い方を使うように安全に心がけていきたいと思います。
(2年生 女子)

2 現場体験時の様子

「安全体験エリアでの学習」



汗(水分)の有無による感電の強弱を体験



足場(脚立)が突然傾斜する場面を体験

VRでの現場体験学習



令和4年度 藤沢工科高等学校 住環境系2年生 現場見学会

昨今のコロナ禍により、本校2年生時に行っていた現場見学も昨年までは中々実施することができませんでしたが、今年度から感染拡大防止に配慮した上で学校行事や学校外への見学なども実施することができるようになりました。

今年は3年ぶりに建設業協会主催の「かながわ建設ガイダンスセミナー」が厚木で開催されました。そのあとに神奈川県空調衛生工業会のご協力により、TOTO厚木ショールームにて設備分野の理解を深めるための見学会を実施しましたのでご報告いたします。

- 日 時： 令和4年7月14日（木）13時～14時半
 見学場所： TOTO厚木ショールーム
 見学者： 住環境系2年生（男子22名、女子6名）
 内 容： ウォシュレットの説明、水洗蛇口種類や仕組み説明、映像にて便器製造の見学ショールームにてトイレ・バス・キッチンの見学・説明（三密回避のため4グループに分かれての見学）



ショールームを見学して（レポート）

OTOTO厚木ショールーム見学の感想

- ・今回の見学でウォシュレットの特許技術などを見せていただきとても印象に残った。いつも使っているウォシュレットの中身が想像以上にぎっしり詰まっていた、小さいスペースで温水や抗菌水を作ったり、消臭機能があったりして驚いた。また、ウォシュレットの水が出るところも管が3本も通っており、清掃されていることを動画で見せていただき内部・外部も清潔なんだなと感じました。（男子生徒）
- ・構造での生産工程を動画で見るまでは、ほとんどが機械で行われている流れ作業かと思っていたが、実際には一つ一つが人の手によって丁寧に作られていて驚いた。またショールームで実際に実物を見て実感することができた。ウォシュレットはとてもきれいな状態が保たれるようになっており、肌にあたるときの不快感がないようになっていた。また、システムバスも疲れを癒す場所として、快適に使えるように設計されており勉強になった。（男子生徒）
- ・トイレは機械で大量に作られていると思っていたが、人の手で作られていると聞き驚いた。また、ウォシュレットはTOTOの呼び名であり他社は別の呼び方であることも初めて知った、そのウォシュレットが日本だけでなく、海外の美術館などにも採用され設置されていると説明を受け凄いと感じた。（女子生徒）

最後に、今回の見学で生徒の多くが感じたことは、トイレの製造作業が手作業で行われていることだったようです。今後の授業の中でも便器の構造についても学習していくので興味・関心へ繋いで欲しいです。

感染対策を行いながら生徒の見学を受け入れて頂きましたTOTO厚木ショールームの皆様、また見学の段取りを行っていただきました神奈川県空調衛生工業会にこの場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

令和4年度 就業体験活動について

本校住環境系では、神奈川県空調衛生工業会様のご支援・ご協力のもと、開校以前の藤沢工業高等学校の時より夏季休業期間中の3日間に就業体験活動を2年生で実施しております。

令和2年度からコロナ禍の影響を受け、実施を見送ることもありましたが、今年度も8社の企業様が体験活動の受け入れをしていただけたということで、住環境系2年生38名が6月から事前準備をしまっていました。結果としまして第7波の影響を受けてしまいましたが、7社において体験活動を実施することができました。

このような感染予防に努めなければいけない状況下において、本校生徒を受け入れていただき、誠にありがとうございました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。

来年度も今年度同様の生徒が就業体験活動に参加することが想定されます。引き続き、生徒の就業体験活動の受け入れなどご協力を賜りますようお願い申し上げます。

企業名	実施期間	参加者数	修了者数	備考
川本工業(株)	8/22～24	4名	3名	欠席1名
エルゴテック(株)	7/26～28	6名	6名 ^{※2}	持病による欠席1名
三沢電機(株)	8/ 1～ 3	5名	5名	
(株)光電社	8/ 8～10	5名	(4名 ^{※1})	発熱による欠席1名
新菱冷熱工業(株)	7/26～28	6名	———	就業体験中止
(株)MK設備設計	8/ 3～ 5	3名	3名	
(株)丹野設備工業所	7/26～28	3名	3名	
(株)西原衛生工業所	7/26～28	3名	(2名 ^{※1})	発熱による欠席1名

※1 2日目に集合したが、発熱により欠席者が出たため体験活動が中止となった。

※2 2日目の体験活動中に持病の発作がでてしまい、3日目も大事をとって参加を見送らせた。

◆今回、2日目に集合したが急遽中止となってしまった6名と、体調を考慮して参加を見送らせた1名の計7名については、住環境系の事業（現場見学会：2回、出前授業等）を就業体験活動の事後指導とし、3日間の就業体験活動と校内調整をする予定。

CAD製図体験



(株)丹野設備工業所

現場実習体験



エルゴテック(株)

会員に関わるお知らせ

会員に関わるお知らせにつきましては、工業会ホームページに掲載の「会員名簿」をご参照下さい。

親睦会報告

◎令和4年度前期釣大会



優勝者 齋藤 仁氏

渉外委員会主催の釣大会が、令和4年6月24日(金)に金沢漁港「三春丸」において14名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優 勝 齋 藤 仁 〔株 光 電 社〕

◎令和4年度後期ゴルフ大会



優勝者 小林 範雄氏

渉外委員会主催のゴルフ大会が、令和4年10月26日(水)に厚木国際カントリー倶楽部において39名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優 勝 小 林 範 雄 〔東 洋 熱 工 業 株〕
準 優 勝 小 松 信 幸 〔株 小 松 工 業〕



ゴルフ大会参加者の皆様



編集後記

暑い夏が終わり、涼しい風を感じられる季節となりました。
 今年は、寒暖差が激しい季節の変わり目となりましたが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。
 スポーツの秋…ですが、この時が来てしまったのか！
 横浜出身のサッカー界のレジェンドがとうとうスパイクを脱ぐ決断をされました。
 横浜 FC 中村俊輔選手の魔法のような左足は、多くの人を魅了しましたが、特にセルティックの人たちは魅了を越して、英雄として捉えています。
 私もジュニアユース時代に、数回ですが、中村選手のキックの練習で、私が GK として一緒に練習をしましたが、全く取れなかった記憶があります。また、その中村選手がユースに上がれず、桐光学園に行くしかなかったという事も、当時すごく印象に残っております。
 その後ですが、ユースに上がれなかった悔しさをバネにして、桐光学園では、だれよりも早く来て練習し、誰よりも遅くまで練習をしたこともあり、高校サッカーで名を馳せ、また横浜マリノスに戻ってくるというリベンジを果たしたのを見た時は、プロ選手になるには、それほどの気概がないとなれないのか…と、感じたほどでした。
 横浜マリノスに入団後の活躍は、皆さんもご存じの通り、素晴らしい活躍をしましたが、日本代表との縁は…難しいものでした。
 とにかく今は、お疲れ様と言いたいですし、あれだけのサッカー IQ が高い選手でしたので、今度は監督として、サッカー界を盛り上げてほしいと期待し応援したいです。
 最後になりますが、体調を崩しやすい季節でもあります。会員の皆様も体調にはお気を付けてください。
 (K・I)

快適な温度はそのままに 空気だけを入れ替える



室内・外を問わず設置できる
露出設置形

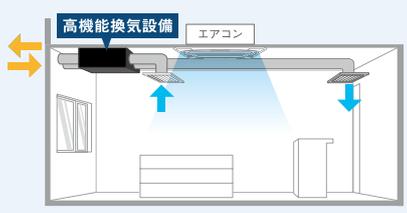


室内スペースが確保できる
屋外設置形



天井内のスペースがない場所に
天井吊形

全熱交換器ユニット
ベントイェール
 高機能換気設備



新鮮な外気を取り込み
 汚れた空気は排出
 室内を快適な温度に保ち
 省エネも両立
 外気を取り込む際に
 花粉や有害物質を除去



ダイキンHVACソリューション東京株式会社
 神奈川営業本部 (045) 225-3871

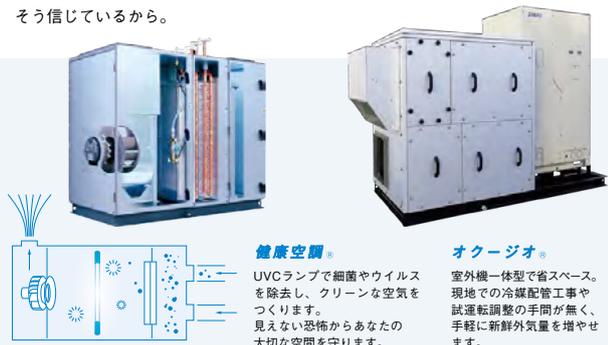
お客様総合窓口 **ダイキンコンタクトセンター**
<https://www.daikincc.com>

空気をデザインする会社 AIR DESIGN COMPANY

空間によって、求められる空気の「質」も変わります。

私たちはそこで過ごすヒトやモノに配慮しながら空気をデザインする。
ひとつひとつオーダーメイドで、その場所にふさわしい、最適な空気質をつくる。
心地よいと感じる「空気」があって、はじめて、
そこに居たいと感じる「空間」ができる。

そう信じているから。



健康空調

UV-Cランプで細菌やウイルスを除去し、クリーンな空気をつくります。
見えない恐怖からあなたの大切な空間を守ります。

オクージュ

室外機一体型で省スペース。現地での冷媒配管工事や、試運転調整の手間が無く、手軽に新鮮外気量を増やせます。

新晃工業株式会社 www.sinko.co.jp

本社 Tel/06-6367-1811

大阪支社 Tel/06-6367-1801

東京支社 Tel/03-5640-4155

名古屋支社 Tel/052-581-8661



お問い合わせはこちら

あすみる、
アズビル。



オートメーションで未来を描く

アズビルは、計測・制御技術を通して、安心・快適の実現と地球環境に寄与してきました。これからも、お客さまに寄り添い、お客さまの現場における価値の創造により、持続可能な社会の実現に貢献します。

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー 横浜支店
〒220-8144 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1横浜ランドマークタワー
TEL:045-224-1550 www.azbil.com/jp/

つくる人に最適を。
くらす未来に快適を。



本社：〒104-8401 東京都中央区八丁堀 2-24-3 PMOビル
TEL 03(5541)5111(大代表) FAX 03-5541-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場 3-2-4
TEL 03(3522)1261(代表) FAX 03-3522-1265

業務内容

- 不動産関連（明渡し、借地、借家）
- 契約
- 企業法務
- 相続関連（遺産分割・遺留分・遺言）
- その他各種法律問題ご相談ください

〒231-0002
横浜市中区海岸通4丁目18番地 空調衛生会館6階
TEL：045-680-0260 FAX：045-680-0269
info@bankoku-law.jp



今後の行事予定

- ◇ 令和5年 新年賀詞交換会
日 時：令和5年1月13日 (金) 午前11時～
場 所：ホテルニューグランド
- ◇ 第56回定時総会
日 時：令和5年5月12日 (金) 午後2時～
場 所：ロイヤルホールヨコハマ
- ◇ 令和4年度安全講習会
日 時：令和5年2月14日 (火) ～15日 (水)
場 所：神奈川県空調衛生工業会 4階会議室
テーマ：建築物石綿含有建材調査者講習

※詳細は、確定次第、開催案内を送りいたします。



『全国労働衛生週間』ポスターを正会員に配付しました。
(安全委員会)